



Der Brückenpfeiler

2024 年 7 月

Der Brückenpfeiler は「橋脚」という意味のドイツ語です



公益財団法人 日独協会 情報紙

Japanisch-Deutsche Gesellschaft

2024 年 7 月 1 日発行（不定期発行）

編集責任：柚岡一明（編集長）公益財団法人 日独協会

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 18-39 マヤ信濃町 2 番館

Tokyo, Shinjuku-ku, Shinanomachi 18-39, Maya Shinanomachi Nr. 2

TEL 03-5368-2326 / FAX 03-5368-2065

Website : <http://www.jdg.or.jp> Mail : jdg@jdg.or.jp

日独協会からのお知らせ

* 協会ウェブサイト リニューアル

7 月初旬に協会のウェブサイトのリニューアルが完了し、新サイトに移行する予定です。

会員限定コンテンツ(8 月以降に掲載予定)を見ていただく場合は、パスワードの入力が必要になります。パスワードはおって皆様にご連絡いたします。

* 2024 年度 ドイツ語夏期講習会

夏恒例の「ドイツ語夏期講習会」を今年も予定しています。各技能の強化、テーマを絞って学ぶクラス、文化セミナー等、様々なクラスを予定しています。どのクラスも単発(1 回限り)から 5 回程度の短期集中クラスで、オンラインと対面の両方のクラスがあります。

詳細は決定次第、協会ウェブサイトでご案内いたします。皆様のお申込をお待ちしています。

* 会員登録情報

会員の皆様には、入会時にご登録いただいた E メールアドレスに協会から定期的にメールニュースをお送りしています(配信不要の方以外)。また、会員限定のイベント等があった場合もメールでお伝えすることがあります。ここ数年、メールニュースの配信後に大量のエラーメッセージが届きます。協会からのメールニュースが届いていないという方、入会時と別のメールアドレスに変更されたという方は、現在ご使用のメールアドレスをご連絡いただきますようお願いいたします。

メールアドレスの変更、新規ご登録は下記のアドレスに会員名と、可能であれば会員番号と共にご連絡ください。
jdg@jdg.or.jp

* 獨協大学「ドイツフェス」にて「日独 MANGA コンクール」受賞作品展示

獨協協会学校を起源に持つ獨協大学の創立 60 周年を記念し、8 月 3 日(土)、4 日(日)に同大学のキャンパス内で「Dokkyo ドイツフェス」が開催されます。期間中は、様々な講演、ワークショップ、交流イベントが行われ、ドイツゆかりのインフルエンサーや作家(ライター)も登壇予定です。会場では、昨年協会主催で行われた「日独 MANGA コンクール」の受賞作品もいくつか展示されます。ぜひ足を運んでみてください。

ドイツ語講習会

2024年度上半期コース

火～日曜日

Deutschkurse in der JDG

April 2024 - September 2024

jeden Di.-So.

独逸塾

5/20 (月) 19:00～21:00

Gesprächskreis: Neuigkeiten aus Deutschland

Datum: Mo., 20. 5. 24, 19.00-21.00

参加者人数 24 名

1. テキストは 2024 年 2 月 3 日の Spiegel 誌の

„Mit KI gegen Killerzellen“

1) ビオンテック社のシャヒン社長と妻の最高医療責任者ツルジ氏はコロナワクチンの成功で獲得した数十億ユーロの資金を癌治療に投入しており 20 億ドルでピンポイントで薬物を癌細胞に送り込む技術を持つ中国メーカーを買収したり AI を用いてキラー細胞の最適な遺伝子の改変や強化方法を設計しております。AI は癌患者ごとの免疫反応を予測し個別化医療が可能になります。癌の治療は 100% はむつかしいが当面 70～80% の生存率を目指す。

2) 癌の治療方法

免疫療法は化学治療、手術、放射線治療に次ぐ第 4 分野である。ビオンテック社は mRNA, CAR-T の技術と従来の化学療法を組み合わせる人工知能を駆使して開発を進めており製薬会社ロシュと共同で BNT122 を使いやすい臓器で効果が認められている。2030 年までに 10,000 人が個別医療を受けられる計画である。また 30 年後にはあらゆる癌の問題が解決できると確信している。

3) 日比佐知子様のがん治療薬、mRNA, CAR-T 等の説明があり記事の理解に大変役立ち感謝いたします。ドイツ語の表現をめぐり活発な議論があった。

(森永 成一郎)

懇談会サロン

テーマ：ドイツで取得した博士号 (Promotion) と教授資格 (Habilitation)

5/20 (月) 18:00～19:30

日独協会セミナールーム

Gesprächsalon

Thema: Promotion und Habilitation in Deutschland

Datum: Mo., 20. 5. 24, 18.00-19.30

Ort: Seminarraum der JDG

大変貴重なご経験をお持ちの江村牧人先生からドイツ・ハノーバー医科大学 (MHH) における学位 (博士号) 取得 (Promotion) と教授資格取得

(Habilitation) のお話を伺った。両資格の取得はドイツの永い伝統中で培われた厳格な手続きの許、実施されていることが理解出来た。

特に、興味の焦点である教授資格取得の流れについて下記のご説明を頂いた。

教授資格申請者

↓

総長

↓

当該部門 Sektion

教授資格審査委員会 Senat (評議会)

↓

申請許可 申請者が提出した講義分野の拡大又は縮小を提案

↓

準備委員会 当該部門 Sektion (4 人の教授と教授資格所有者+学生・研究助手)

↓

意見提案・審査委員推薦

教授資格審査委員会

↓ 審査委員指名

審査委員 (1 人 MHH 当該部門、1 人 MHH 他部門、1 人学外、例外 6 人まで)

↓

教授資格審査委員会

教授資格承認 教授団入団記念講義 総長を招待する義務

↓

総長 Venia legendi (講義許可) 授与 (佐藤 勝彦)

ドイツ時事問題研究会 第 99 回

5/20 (土) 15:00～17:00

Studiengruppe "Deutschland aktuell" (99)

Datum: Sa., 20. 5. 20, 15.00-17.00

「当月のトピックス」では、①EU サプライチェーン法が欧州議会を通過、②分野別の温室効果ガス削減目標を全分野一括に変更する気候保護法改正案が連邦議会を通過、③多発する政治家に対する暴行事件、④ハンブルクでイスラム教徒約 1,000 人がイスラム法の導入などを求めてデモ、⑤EU サプライチェーン法が欧州議会を通過、⑥Boston Consulting Group 世界各国で行った調査でドイツは外国人が働きたいと思う国の順位で 5 位など、1 か月間に記録した数多くの出来事の中から主なものを紹介し、質疑応答を行った。

「今月のテーマ」では、「ドイツではなぜストが多いか」と題して、とくに 2023 年はインフレを背景に大幅な賃上げを求めてストが多発した状況を新井氏から報告した。

最後に伊崎から「CDU の新綱領に見るドイツの課題」と題して、新綱領の特徴や重点政策について報告した。(伊崎 捷治)

シュプラッハトレッフ (日独言語交換会)

5/16 (土) 19:00～20:40

Sprachtreff

Datum: Sa., 16. 5. 24, 19.00-20.40

参加者約 40 名。参加者の発話がすすむよう、今回は、参加者の皆さんに写真や物を準備してもらうようにしました。写真のテーマは「私の好きな場所（楽しかった、景色がきれいだった、紹介したいところ）」、「私の好きな食べ物」、「その他」としました。もちろん写真無しでも会話が盛り上がりさえすればそれでも OK ですが、写真等を見せることで、それについての質疑応答が進んだり、それを知っている人が関連の情報を伝えたりと話題が広がると良いと考えました。イベント後、改善点もありましたが、参加者から「今回のテーマに幅があり、参加者の皆さんがどんな物を見せてくれるのか、楽しみでした。実際、写真などから質問

が広がりとても楽しかったです。」といったポジティブなフィードバックをいただけたので、今後も事前に皆さんにテーマを与えて話すことを用意していただくようにしたいと思います。

今回も残念ながら事前に連絡のない欠席があり、準備していたグループ分けのようにならなかったグループがありました。参加される方には、直前や連絡のない欠席は他の参加者に影響を与えてしまうことをご理解いただければと思います。

※会場が書かれていないイベントはオンラインで開催されました。

Veranstaltungen

催物案内

（公財）日独協会が開催する催物のご案内です。申込方法は次の通りです。

- ① 会場の記載のないものは ZOOM を使用したオンライン開催となります。
- ② 事前申込制・先着順の受付となります。
- ③ 日曜日、月曜日は受付作業、お問合せ等の対応はできませんので、あらかじめご了承ください。

※ いただいた個人情報はイベント開催に関する手続き以外には使用いたしません。

日独協会の概要及び催物最新情報はホームページでもご覧頂けます。 ■ <http://www.jdg.or.jp>

問合せ E-mail : jdj@jdj.or.jp Tel. : 03-5368-2326（受付時間 月～金 14:00～17:00） Fax. : 03-5368-2065

◇（対面）懇談会サロン テーマ：インダストリー4.0：AI とデジタル化が生み出す日独産業の未来◇

日時：2024 年 7 月 8 日（月）18:00～19:30

会場：日独協会事務所内セミナールーム 会費：無料

講師：尾木蔵人 氏（三菱 UFI リサーチ&コンサルティング 副部長）

世話人：佐藤 勝彦氏（日独協会理事）

申込み：お名前、（公財）日独協会の会員番号、メールアドレス、電話番号を記入の上、世話人の佐藤理事までメールでお申込みください。世話人連絡先：s-kmtaym(a)nifty.com ※ (a)は@に書き換えて下さい

今大きな注目を集めている生成 AI や、EU レベルで推進されるデータ・スペース構想「ガイア X」などの取り組みは、ドイツの産官学プロジェクト「インダストリー4.0」に代表されるデジタル化の流れを加速しています。本懇親会サロンでは、この分野の最新動向をお聞きしながら日独産業の未来について考えます。

◇（対面）江戸散歩 ～江戸城の外堀を歩く～◇

日時：2024 年 7 月 15 日（月・祝日）16:45 集合 17:00 出発 / 所要時間：90 分

集合：16:45 JR 四ツ谷駅 四ツ谷・麹町口 改札を出たところでスタッフがドイツ国旗を持って立っています。

ルート：JR 四ツ谷駅～外堀～JR 市ヶ谷駅～外堀～JR 飯田橋駅（歩く距離は 2～3 キロです。ゴールの飯田橋駅には JR とメトロの路線が通っています。）

会費：無料 集合・解散場所からご自宅までの交通費はご自身でご負担ください。

※ 申込不要

※ 悪天候の場合は中止します。その場合は当日の昼 12 時までに協会のウェブサイトでご案内します。

◇独逸塾：「ドイツのニュースを楽しむ会」◇

日時：2024 年 7 月 15 日（月・祝日）19:00～21:00（18:30 からオンライン上で開場）

申込期限：開催前週の金曜日まで 会費：無料

世話人：森永 成一郎氏

申込み：新規参加希望の方は、会員資格の有無、メールアドレス、電話番号を記載の上、協会（jdj@jdj.or.jp）までメールでお申込みください。

ドイツのニュースを取り上げ、読むだけでなく、背景となるドイツ事情を学ぶ独逸塾。ドイツ語初級文法を一通り終えた方向けで（新聞記事には間接話法が多用されるため、接続法も習得されているとなお良いでしょう）、「お試し参加」、聴講のみも可能です。

◇ドイツ時事問題研究会◇

日時：2024 年 7 月 20 日（土）15:00～17:00 申込期限：開催 2 日前まで 会費：無料

テーマ：毎回参加者の提案をもとに次回のテーマ（複数可）を決定 定員：20 名

世話人：伊崎 捷治理事、新井 俊三氏

申込み：事前にメールで参加申込みをいただいた方に世話人から「招待」メールをお送りします。

世話人連絡先 Tel. : 080-1137-5111 E-mail : isakis(a)snow.ocn.ne.jp ※ (a)は@に書き換えて下さい

参加者がドイツの政治、経済、社会などの分野で関心を抱いた事柄やテーマを持ち寄り、相互の情報交換やディスカッションを通じて経緯や背景を探り、日本との比較も踏まえながらドイツの現状や動向について理解を深めます。これまでに難民問題、エネルギー問題、日独の生産性の違いなどについて討論しましたが、これからはコロナ危機の克服、経済再活性化、ドイツが EU の強化や持続可能な発展などに果たす役割など、ホットなトピックスを探りあげていきます。

◇Sprachtreff (シュプラッハトレッフ) ◇

日時：2024 年 7 月 20 日（土）日本時間 19:00～20:40 ドイツ時間 12:00～13:40

担当：高山 フロリアンさん、芦野 淳子さん

会費：（公財）日独協会会員：無料 / 一般：2,000 円 定員：40 名程度

参加条件：言語交換を積極的に楽しみたい方（目安レベル：A1.2 以上）

申込み：協会ウェブサイトのオンラインフォームからお申込みください。

Sprachtreff はオンラインで開催している語学交換会です。レベルごとに少人数のグループに分かれて日本語とドイツ語で 40 分程度ずつおしゃべりをします。（上級はテーマと言語の時間指定はありません）。また、B1 レベルまでのグループにはサポーターが付き、会話のお手伝いをします。

Wir laden Sie ganz herzlich zu unseren kommenden Veranstaltungen ein und bitten Sie, sich wie folgt anzumelden:

1. Wenn kein Veranstaltungsort erwähnt wird, findet die Veranstaltung online statt.
2. Eine Anmeldung muss zuerst erfolgen und wird in der eingegangenen Reihenfolge behandelt.
3. Bitte beachten Sie, dass wir sonntags und montags keine Anmeldungen oder Anfragen beantworten können.

Informationen zu den aktuellen Aktivitäten der JDG finden Sie jederzeit auf unserer Internetseite (<http://www.jdg.or.jp>).

E-Mail: jdgc@jdgc.or.jp Tel.: 03-5368-2326 (Mo.-Fr. 14.00～17.00 Uhr) Fax.: 03-5368-2065

Spaziergang durch Edō: Ein Spaziergang entlang des äußeren Burggrabens der Edō-Burg

Datum: Montag (Feiertag), den 15. Juli 2024 ab 16:45 Uhr (Aufbruch 17 Uhr) (Dauer ca. 90 Minuten)

Treffpunkt: Vor der Fahrkartensperre des JR Bahnhofs Yotsuya am Ausgang Kōjimachi (Unsere Mitarbeiter erkennen Sie an der kleinen Deutschlandflagge)

Route: JR Bahnhof Yotsuya～Äußerer Burggraben nach Bahnhof Ichigaya～JR Bahnhof Ichigaya～Äußerer Burggraben zwischen Ichigaya und Iidabashi～JR Bahnhof Iidabashi (Ende)

(Die Länge beträgt etwa zwei bis drei Kilometer. Am JR Bahnhof Iidabashi endet der Spaziergang. Von dort aus sind verschiedene JR-Linien und U-Bahnlinien erreichbar.

Teilnahmegebühr: Kostenlos. Die Fahrtkosten zum Treffpunkt sind selbst zu tragen.

※ Es ist keine Anmeldung notwendig.

※ Bei Regen oder schlechtem Wetter wird die Veranstaltung abgesagt. In dem Fall wird eine Ankündigung auf der Webseite der JDG bis 12:00 am Tag der Veranstaltung veröffentlicht.

Sprachtreff (Online-Gruppentandem)

Uhrzeit: Samstag, der 20. Juli 2024, 12.00-13.40 Uhr deutscher Zeit (19.00-20.40 Uhr japanischer Zeit)

Beitrag: Deutschsprachige Teilnehmer • Mitglieder der JDG Tokyo: kostenlos / Alle anderen: 2.000 Yen

Anmeldung: Über das Online-Formular auf unserer Website

Der Sprachtreff schafft eine einmalige Plattform für sprachinteressierte Leute jeden Alters, die Deutsch bzw. Japanisch lernen und sich über unterschiedliche Themen unterhalten möchten. Es werden maximal 50TN zugelassen, um die Gruppen klein zu halten. Wir bitten darum, sich zum Sprachtreff anzumelden, wenn ihr bereits in der Lage seid, euch aktiv an Gesprächen zu beteiligen, also etwa die Stufe A1.2 erreicht habt. Die Japanisch-Deutsche Gesellschaft freut sich auf eure Teilnahme!